

都市・環境常任委員会

(平成27年 1 月 27 日)

〔常任委員会〕

○ 竹野兼主委員長

委員の皆さん、もうしばらくお待ちください。

事項書の4番、議会報告会、シティ・ミーティングで出された意見についてですが、皆さんのお手元に、1月9日のシティ・ミーティングで出された課題（要旨）についての一覧表を配付させていただいております。

私どもとしては、この市民意見を、1、議会として協議すべき意見、2、各常任委員会で協議すべき意見、3、その他の意見に分けてありますが、全てについてその他の意見という形で捉えさせていただいております。

そして、7番の方から、この質問に対して回答を欲しいということをお願いしておりますので、委員長名で皆さんのところにも配付してあると思いますが、回答を皆さんのところに配付させていただいております。

これでご了解をいただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

○ 竹野兼主委員長

それでは、委員会の4番につきましては、この程度とさせていただきたいと思います。

次回、平成27年3月24日なんですが、内部地区市民センターに皆さんの意見をいただいて、決定させていただきましたが、シティ・ミーティングのテーマを、皆さん何かもしありましたら、ご意見をお伺いしたいと思いますが、どうでしょう。

○ 森 智広委員

提案させてもらった1人として、平成27年4月からのあすなろう鉄道のこともありますので、内部ということもあって、鉄道に絞るのか公共交通にするのかあれですけど、そういった関係のテーマがいいと思います。

○ 竹野兼主委員長

他に。

(なし)

○ 竹野兼主委員長

ほかにはないようですので、私も。

今回、もう公共交通という大きな視点の中から、地域の皆さんの意見は多分、鉄道についての話もたくさん出るのではないかなと思っていますので、今回の1月9日と同様に、公共交通についてという大きなテーマで進めていきたいと考えていますが、それでよろしいでしょうか。

○ 加納康樹委員

それもいいんですけど、ここはやっぱり四日市あすなろう鉄道という言葉を出して、参加者を募ったほうがいいんじゃないのかなと思うんですが。

○ 竹野兼主委員長

わかりました。

じゃ、公共交通について、括弧みたいな形でという、特出しをする。

○ 川村幸康委員

言うておる意味はわかるけど、新会社やし、こっちでコントロールがきくのかとか答えられんのかという話の世界もあるので、もう少しぼやっとしておいたほうが、加納さんの言う意味はわかるんですよ。そやけど、民間会社というか、向こうの会社やし、まだ始まってすぐやけど、いろんなことを聞かれたって、こっちの対応はどうするかというところがあるので、そこらをもうちょっとぼやっとしておいたほうがええなと思うのと、加えて、ちょっと話がずれてしまうんやけど、この間、保々地区市民センターでしたやん。何かしら、新名神高速道路の建設工事のダンプカー何かが作業が多うて、子供が危ない、どうやらこうやらという話がありましたやん。あれ、返事すると言うていましたやろう。あれ、返事してもろうたんかな。

実は、たまたまやけど、会うて、その人に。私はもうほとんど顔を覚えていなかったん

やけど会うて、そうしたら、言うたのにナシのつぶてやないかというから。いや、そうじゃなかったよな。あのとき処理したよね、ここで、委員会で。その辺、一遍調べておいてくれる。

○ 竹野兼主委員長

一度、そうしたら、それは確認させていただきます。

○ 川村幸康委員

今の意見は、別に否定はせんけども、少し。ふわっとしておったものが、あすなろう鉄道となると、わたらの答える範疇とちょっと違うような気もせんでもないし、全くの別法人格というか。見てみやなわからんけど、性格上わたしも言いたいことはあるけど、この辺の今までのルールでいくと、報告義務ぐらいになるのかなと思っておるんやけどな。

あと、補助金を出すときに、それは言えることは言えるという話やけど、四日市港管理組合なんかと一緒にような形態にならへんのかなと思っておるんやけど。その辺の考え方だけやな、整えておかなあかんのは。

○ 竹野兼主委員長

地域性もあって、多分そういう意見は、多く出るのではないかなという部分も。

○ 村上悦夫委員

利便性を考えた場合に、行政としてどういうお手伝いができるかという。我々の立場で言うならね。

○ 加納康樹委員

私の思いとしては、ちょっと地域も超えてマニアックな方も来るかもしれないけど、あえていろんなご意見、アイデアをもらうためには、頭出ししておいたほうがいいんじゃないのかなという感覚なんです。確かに、川村さんが危惧するように、收拾がつかなくなるというおそれもそれは当然あるんでしょうけど、せっかくその時期でそこでやるんだったら、そういう頭出しぐらいはしたいなという思いで。

あとは、いろんな方、皆さんのご意見も総合してもらって、正副委員長で判断してくだ

さい。

○ 竹野兼主委員長

じゃ、済みません。ちょっと今の皆さんのお話を伺わせていただいて、基本的には公共交通という関係でもう一回させていただくと。その中の部分のところで小見出しみたいなものをつけるかどうかは、ちょっとこちらで考えさせてください。

ほかにございますでしょうか。

(なし)

○ 竹野兼主委員長

なければ、これで終了したいと思います。本日はご苦労さまでした。

14 : 58 閉議